

見て・感じて・確かめよう!

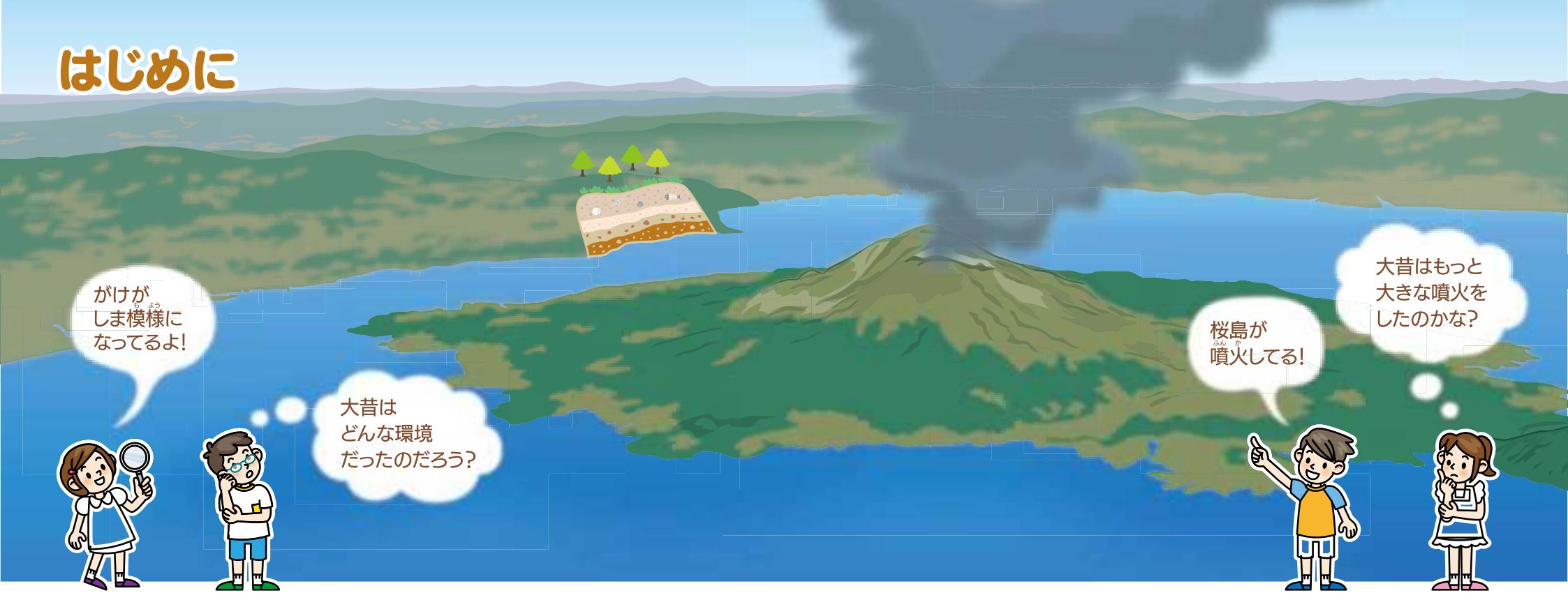
大地のつくりと変化



桜島・錦江湾ジオパーク

桜島・錦江湾ジオパーク推進協議会

はじめに



かけのしま模様を見ることで、タイムトラベルしたかのように大昔の地球のようすが分かるようになったり、大地にかくされているなぞをとくことで、みんなに話したくなる地球のひみつを知ることができます。

鹿児島は、桜島やシラス台地、錦江湾（正式名称は「鹿児島湾」）など、地球を感じ、学べる手がかりがたくさんかくれているすごいところです。

このように、地球のことを楽しみながら学べるところを「ジオパーク」といいます。



SAKURAJIMA - KINKOWAN
GEO PARK

桜島・錦江湾 ジオパーク

桜島や錦江湾をふくむエリアは、
2013(平成25)年に
「桜島・錦江湾ジオパーク」になりました。
2021(令和3)年にエリアが
鹿児島市・姶良市・垂水市全域に拡大しました。

SAKURAJIMA - KINKOWAN
GEO PARK



公式サイト



PR動画
「火山と人と自然のつながり」
(YouTube)

※副読本と併せて活用できるよう、対象ページ
で動画の参照部分を示しています。

桜島・錦江湾ジオパーク

70年近く、噴火活動を続ける活火山“桜島”。その周りは、鹿児島市・姶良市・垂水市が取り囲み、多くの人が住んでいます。

私たちが住んでいるところは、活火山と人々が共生している世界的にもめずらしい場所です。

また、桜島を取り囲む“錦江湾”も大昔の火山活動によって生み出された深く豊かな海です。錦江湾奥部は、“姶良カルデラ”と呼ばれ、その中には“若尊カルデラ”という海底火山があり、現在も活動しています。

その他にも、姶良市には住吉池や米丸マールと言った活火山があり、桜島・錦江湾ジオパークは火山と人と自然のつながりを体感できる場所です。

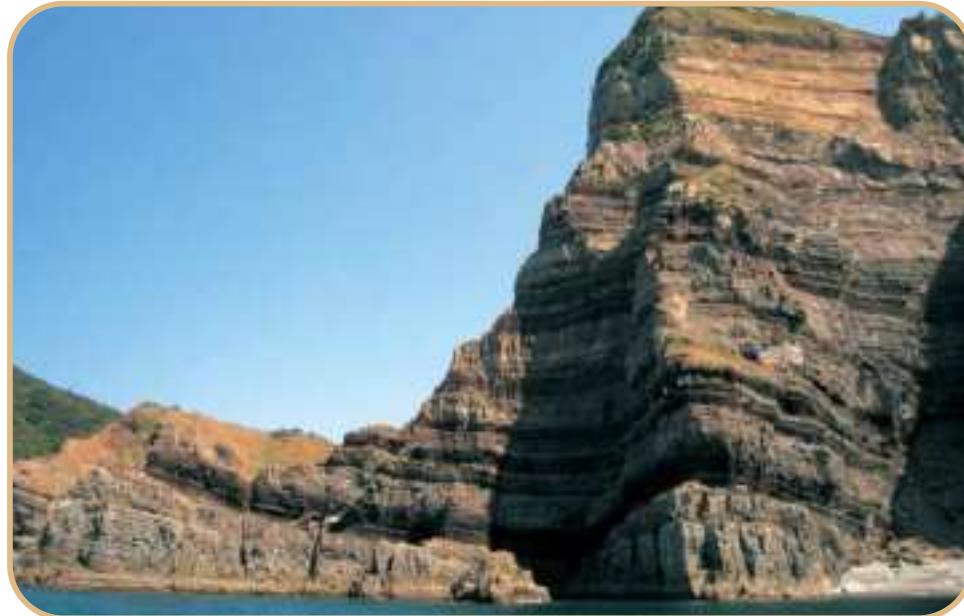


「産業技術総合研究所 地質調査総合センター研究資料集」と
「国土地理院ウェブサイト」をもとに作成

大地のつくりと変化

私たちの足もとに広がる大地は、どのような物でつくられ、どのようにしてできたのでしょうか。

また、私たちの住む大地は、水のはたらきや火山の噴火、地震により、どのように変化し、私たちの暮らしにどのようなえいきょうをおよぼすのでしょうか。



約8,000万年前の地層が見られる鹿島断崖
(薩摩川内市甑島)



ふり積もった火山灰層
(姶良市蒲生町) MAP ①
(P35-36)



海岸近くの海底に堆積した地層
(霧島市小浜) MAP ②
(P35-36)



噴煙を上げる桜島
(垂水市から撮影)



溶岩でおおわれた桜島
(垂水市上空から撮影)

もくじ

- 1 大地のつくり 1
- 2 地層のでき方(水のはたらき) 5
- 3 地層のでき方(火山のはたらき) 13
- 4 地震と大地の変化 17
- 5 火山の噴火と大地の変化 19
- 6 私たちの暮らしと災害 23

1 大地のつくり

問題

も よう
かけが、しま模様に見えるのは、
どうしてだろうか。



予想しよう



しま模様は何でできているのかな。



ちがう物が積み重なっているのかな。



どんなちがいがあるのかな。

調べよう ① かけのようすを観察してみよう。

①かけの全体のようすを調べる。



②それぞれのしま模様にふくまれている
ものを観察する。

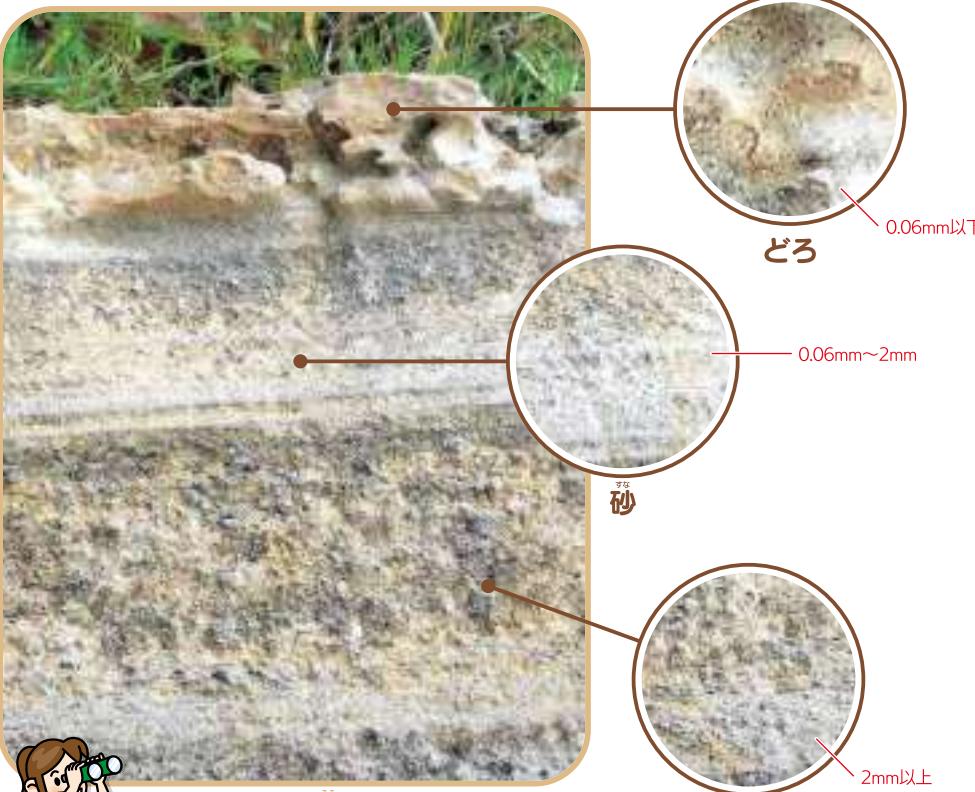


注意! かけを観察するときは、
決められたところ以外に行かず、
安全に注意する。
採取するときは、
保護めがねをする。

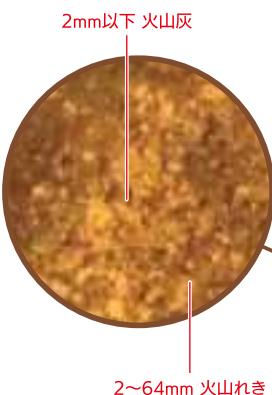


用意するもの

- ビニルぶくろ
- 新聞紙
- 虫めがね
- シャベル
- ノート
- 筆記用具
- ティッシュペーパー
- 保護めがね など



れき、砂、どろの層の重なり
(姶良市加治木町) MAP ③



2~64mm 火山れき



火山灰などの層の重なり (霧島市国分: 上野原縄文の森)



MAP
(P35-36) 4

調べよう ② かけを観察できないときは次の方法で調べてみよう。

方法 1 博物館などをを利用して調べる。

地面の下のしま模様をはぎ取った部分は、次の場所で観察することができます。



3つの火山灰層が分かります

ふるさと考古歴史館

(鹿児島市下福元町) MAP 5 (P35-36)

桜島の噴火の歴史が分かります

桜島ビジターセンター

(鹿児島市桜島横山町) MAP 6 (P35-36)

昔の川の堆積状況が分かります

鹿児島大学総合研究博物館

(鹿児島市郡元1丁目) MAP 7 (P35-36)

方法 2 ポーリング試料を使って調べる。

学校などの大きな建物を建てるとき、いくつかの場所で地下の土などをほり出すことをポーリングといいます。

ほり出したポーリング試料から、地下のようすを知ることができます。

学校などにあるポーリング試料に書かれた深さをもとに、層の積み重なり方を図に表わしてみよう。



ポーリング試料



ポーリング調査をしているようす

考えよう かけがしま模様になって見えるのはどうしてか、説明しよう。

しま模様をつくっているものの色、形、大きさにちがいがあるのだろうか。



まとめ

○かけがしま模様に見えるのは、色、形、大きさがちがう、どろ、砂、れき、火山灰などが、層になって積み重なっているからです。

○このように、いろいろなちがうつぶが層になって重なったものを、地層といいます。

○地層は、かけの表面だけでなく、おくにも広がっています。



鹿島断崖 (薩摩川内市甑島)

ヨラム シラスとは何だろう？

シラスは火山灰が降ってきてたまつたものだと思っている人はいませんか。

南九州では、火山から噴出された白っぽい地層のことをシラスと呼んだそうです。この正体は火碎流堆積物と言います。鹿児島のシラス台地は、姶良カルデラが約2万9千年前に巨大噴火をして、数日～数週間でできたものです。火碎流*が火山の周辺の低地にたまつてできた地層（火碎流堆積物）を南九州でシラスと呼んでいます。

*マグマが、ふくまれていたガスや水蒸気によって泡立ち、火山の斜面を高速で流れ出たもの。



シラス(火碎流堆積物)のかけ

(垂水市新城麓・まさかり海岸) MAP 8 (P35-36)

2 地層のでき方(水のはたらき)

問題

流れる水のはたらきによって、
どのようにして、
地層ができたのだろうか。



水のはたらきでできた地層 (姶良市加治木町) MAP (P35-36) ③

予想しよう

地層にふくまれる物が、流れる水のはたらきで
どのように積み重なるのか予想してみよう。



水に流されている間に、
どろ、砂、れきが混ざってしまわないのかな。

つぶの大きさによって、
積み重なり方がちがうのかな。

調べよう

土を水の中に流しこんで、どのように層ができるか調べよう。

①下のような装置を組み立てる。



②水で砂とどろを混ぜた土を
水そうに流し込み、しばらく
そのままにしておく。



③ ②をくり返し行い、積もり方
を調べる。

用意するもの

- スタンド
- とい
- 針金
- 水そう
- 砂やどろをふくむ土
- 水
- ピーカー



空きびんを使って、どのように層ができるか調べよう。

①空きびんに砂やどろをふくむ
土と水を入れ、ふたをしっかりとしめる。



②よくふり、静かにおいておく。



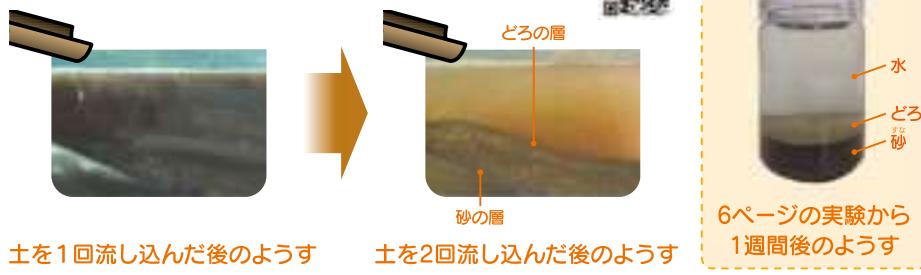
③しばらくしてから、積もり方
を調べる。
1週間後の様子を見てみよう。

用意するもの

- 空きびん
- 砂やどろをふくむ土
- 水



結果



考え方

水のはたらきによる地層のでき方やその特徴について考えよう。

- つぶの大きさのちがいでどのように堆積したのだろうか。
- 何層にも積み重なるには、どのようなことが起きたのだろうか。
- 5年生で学習した川原の石の特徴や、流れる水のはたらきと関係づけて考えよう。



水のはたらきでできた地層の特徴

特徴①

地層の中のれきは、角がとれて丸みを帯びており、川原で見られるれきの形と似ています。



地層の中のれき (熊本郡南種子町)



川原で見られるれき

特徴②

1つの層を見ると、大きいつぶの上に小さいつぶが積み重なっていることがあります。



大きいつぶと小さいつぶの積み重なり (鹿児島市伊敷町) MAP (P35-36) 9

【資料】水のはたらきでできた地層の岩石

地層をつくっている物が、長い年月の間、堆積した物の重みでおしづめられると、岩石になります。



れき岩
主にれきが固まってできた岩石。
れきは、丸みを帯びている。



砂岩
同じようなつぶの大きさの砂が
固まってできた岩石。



でい岩
どろなどの細かいつぶが固まって
できた岩石。

(全て鹿児島県立博物館) MAP (P35-36) 10

まとめ

○水のはたらきによって運ばれたれき、
砂、どろは、海や湖の底で層になって
積み重なります。

○つぶの大きさのちがう、れき、砂、ど
ろは、大きいつぶから順番に積み重
なり、それがくり返されることで地層
ができます。

地層に見られるさまざまな化石

大昔の生き物のからだや生き物がいたあとなどが残ったものを、化石とい
います。

地層の中から、貝や魚、木の葉などの、化石が見つかることがあります。

化石のできかた



全身骨格の60~70%が実物の化石からできている全国でも貴重な恐竜化石標本(鹿児島県立博物館別館) MAP (P35-36) 10

調べよう

化石にはどのような物があるか図書館の本や、博物館などで調べてみよう。



(全て鹿児島県立博物館) MAP (P35-36) 10

化石は、化石になった生き物が生きていた場所の環境や、生きていた
時代を知る手掛かりになります。



コラム 新島の貝化石

桜島の北東部に位置する新島(燃島)は、1779年(江戸時代)の安永噴火の時に、マグマが海底より下にたまたま層に入り込み、そのたまたま層を押し上げて誕生した島です。

新島のがけには、貝化石が密集した層が見えます。この貝化石は、約8,000年から2,000年前の間(縄文時代の後半)に生きた貝が、当時の水深100mをこえる海底にたまって化石になったものです。

※新島へは定期的に浦之港から出航している行政連絡船で渡ることができます。



もともとは海の底だった新島の地層



国土地理院ウェブサイトをもとに作成



新島 MAP (P35-36)

コラム 鹿児島にも恐竜がいた

薩摩川内市下甑島の鹿島地域には、姫浦層群とよばれる約8,000万年前の地層が分布しています。この地域では、肉食恐竜の歯など、さまざまな化石が見つかっています。

甑ミュージアム恐竜化石等準備室では、恐竜の他にも、甑島に恐竜がいたころに生活していた多くの生物の化石を展示しています。

人類が誕生するはるか昔に、鹿児島にも恐竜が生活していたことを想像するとわくわくしますね。



国土地理院ウェブサイトをもとに作成



甑ミュージアム恐竜化石等準備室内のようす



肉食恐竜の歯の化石

甑ミュージアム恐竜化石等準備室 (薩摩川内市鹿島町)



恐竜は、約2億5千万年前から約6千6百万年前まで地球上にいた生物で、日本や世界の各地で化石が発見されています。

化石が見つからなかったら、大昔に恐竜という生物がいたことも分からなかつたんだね。



3 地層のでき方(火山のはたらき)

問題



火山のはたらきによって、
どのようにして、
地層ができたのだろうか。



火山のはたらきでできた地層
(霧島市国分・上野原縄文の森) MAP (P35-36) 4



溶岩におおわれた大地
(鹿児島市桜島・鳥島展望所) MAP (P35-36) 12

予想しよう

地層にふくまれる物が、火山のはたらきで
どのように積み重なるのか予想してみよう。



桜島が噴火したとき、火山灰が降ってきたり、
溶岩が流れたりするよね。

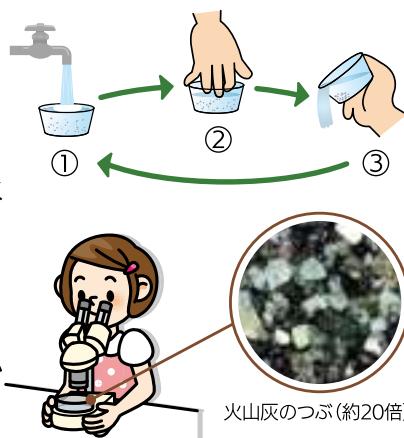
火山灰の地層をつくっているものの色や形、
大きさはちがうのかな。



調べよう

観察方法

- ①火山灰を入れた容器に水を加える。
- ②火山灰を指でこすって洗い、にごった水を流す。
- ③水がきれいになるまでくり返す。
- ④残ったつぶをペトリ皿に移して水気をとる。
- ⑤残ったつぶをそう眼実体けんび鏡やかいぼうけんび鏡で観察する。



火山のはたらきでできた地層の特ちょう

特ちょう①

地層の中には、ごつごつと角ばっている石や、小さなあながたくさんあいた石が混ざっていることがあります。



ごつごつと角ばっている石



小さなあながたくさんあいた石



角ばった石と小さな穴がたくさんあいた石が見られる地層(鹿児島市田上町)

MAP (P35-36) 13

特ちょう②

火山灰などの層と溶岩がかさなって、
地層を作っていることがあります。



特ちょう③

地層の土をよく洗い、そう眼実体けんび鏡やかいぼうけんび鏡で観察すると
角ばった小さなつぶが見られます。



火山灰層にかさなる溶岩(鹿児島市郡山町) MAP (P35-36) 14

考え方

火山のはたらきによる地層のでき方やその特徴について考えよう。

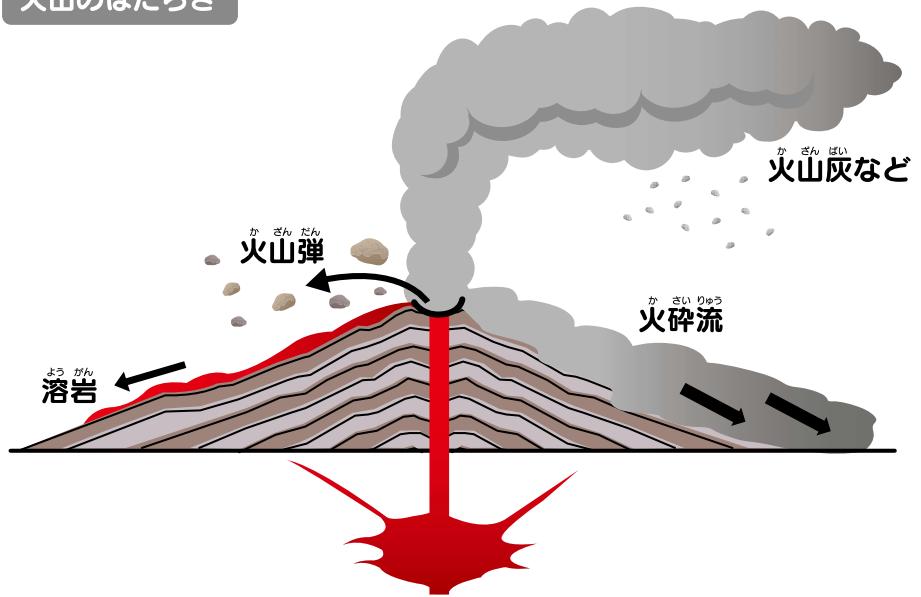
- 火山の噴火によってふき出されるものは何だろうか。
- 何層にも積み重なるには、どのようなことが起きたのだろうか。



まとめ

- 火山のはたらきでできた地層には、火山からふき出された火山灰などがふくまれており、それらが堆積して地層ができます。
- 火山のはたらきでできた大地には、火山から流れ出た溶岩でおおわれたところがあります。

火山のはたらき



噴火と市街地への降灰
(垂水市)



桜島大正溶岩
(鹿児島市桜島鳥島)
MAP (P35-36) 12

コラム 始良カルデラ噴火による火山灰の広がり

約2万9千年前の巨大な噴火でふき上げられた噴煙に含まれる火山灰(始良Tn火山灰)は、風に乗って遠くまで運ばれ、関東地方で10cm以上、東北地方でも5cm以上ふり積もりました。

この火山灰の層は、区別しやすいことや、広い地域で短時間のうちに積もったことから、鍵層と呼ばれ、はなれた地域にある地層の年代を比べるときに役立てられています。

鹿児島でふき出された火山灰が、全国の地層の年代を知る手がかりになることがあるのですね。





4 地震と大地の変化

問題

じ しん
地震が発生すると大地にどのような
変化が見られるだろうか。



○平成28年熊本地震



地表にあらわされた大地のずれ(断層)



地震によってくずれた山



地震によってくずれ落ちた道路

予想しよう

上の写真を見て、地震の発生によっておこることを
予想してみよう。



田んぼがずれているよ。



山や道路が、大きくけずられているね。

調べよう

用意するもの

図かんなどの資料 タブレット など



桜島地震による地割れ

●桜島地震

大正噴火から約8時間半後に錦江湾を中心とした大きな地震が発生しました。

左の写真はこの地震により、鹿児島市の甲突川の土手に地割れができたときのようです。

私たちが住んでいるところでも、
地震が起こっているんだね。



火山の噴火と地震が
関係することがあるんだね。

考えよう

地震の発生によって
大地はどのように変化するだろう。

これまでに起きた地震の記録を調べて、
大地がどのように変化したかまとめよう。



まとめ

- 大地のずれ(断層)が生じると地震が起きます。
- 地震が発生すると、地割れが生じたり、大地がもり上がりたり、しづんだり、かけがくずれたりして、大地のようすが変化することがあります。

5 火山の噴火と大地の変化

問題

火山が噴火すると大地に
どのような変化が
見られるだろうか。



噴煙を上げる桜島



桜島の夜の噴火(黒神ビュースポット) MAP (P35-36) 15



市街地へふりそそぐ火山灰



溶岩におおわれた大地(鳥島展望所) MAP (P35-36) 12

予想しよう

上の写真を見て、火山の噴火によって起こることを
予想してみよう。



溶岩が流れているね。



火山灰が降っているよ。

調べよう

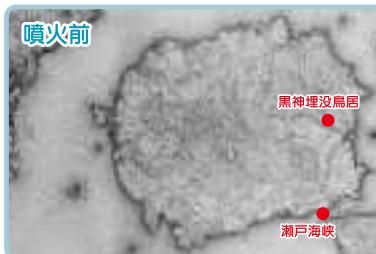
火山が噴火した後に大地がどのように変化するのか、
図書館の本や博物館、タブレットなどで調べてみよう。

用意するもの

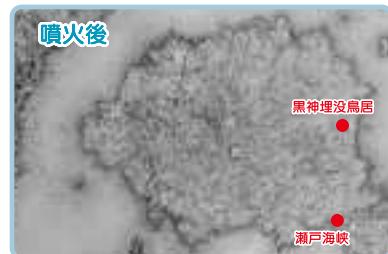
□ 図かんなどの資料 □ タブレット など

●大正噴火

大正3(1914)年1月12日に桜島で大きな噴火が起きました。
この噴火により流れ出た溶岩で、桜島と大隅半島は陸続きになりました。



大正噴火により陸続きとなった桜島



瀬戸海峡



黒神埋没鳥居 MAP (P35-36) 17



瀬戸海峡 MAP (P35-36) 16

●黒神埋没鳥居

大正噴火によりふき出された、多くの火山灰などが鳥居を埋めました。もともと3mあった鳥居は、約1mのみを地上に見せています。

●瀬戸海峡

大正噴火により流れ出た溶岩で、
桜島と大隅半島は陸続きになりました。

PR動画の参照部分は4:25~5:38
(桜島の4大噴火について)



考えよう

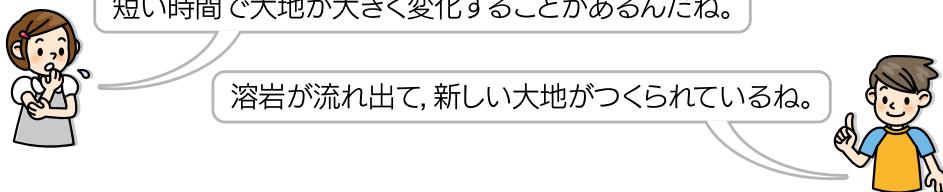
火山の噴火によって大地はどのように
変化するのだろう。

○火山の噴火によってふき出されるものを思い出そう。



まとめ

○火山が噴火すると、火口から火山灰や溶岩をふき出して大地を大きく変化させたり、新しい大地をつくったりすることがあります。



コラム 桜島・錦江湾の成り立ち

錦江湾の成り立ち

○およそ100万年前～80万年前

今の活火山やカルデラが並ぶあたりが南北方向に割れて沈み、その沈んだ細長い溝に海が入って最初の錦江湾ができました。この大地の溝は「鹿児島地溝」と呼ばれています。

(さらにくわしく!)

この昔の錦江湾にたまたま地層の一部はおし上げられ、見ることができます。この地層には多くの貝や魚の化石が含まれています。この海は少なくとも、40万年前まで広がっていました。

○およそ12万年前

今の錦江湾の奥部のあたりがおし上げられて陸になり、姶良市から霧島市付近は湖になりました。およそ12万年前のあたたかい時代(間氷期)には、鹿児島市や垂水市の平野には海が広がっていましたが、姶良市や霧島市は湖だったのです。

○およそ2万9千年前

姶良カルデラ(錦江湾奥部)が誕生しました。

1. 巨大な噴火により、大量のマグマがふき出しました。
2. 巨大な噴火によって地下が空っぽになり、陸だったところが落ちたことで大きな穴(姶良カルデラ)ができました。
3. 姶良カルデラに海水が入り込み、現在の錦江湾奥部が誕生しました。



約29,000年前、巨大な噴火が起り、シラス台地ができました。



地下が空っぽになり、地面が落ちたことで大きな穴(カルデラ)ができました。



海水が入ってきて、錦江湾(湾奥部)が誕生しました。

桜島の成り立ち

○およそ2万6千年前

姶良カルデラの南部で起きた大きな噴火によって、桜島(北岳)が誕生しました。北岳は、およそ5千年前まで活動していました。

○およそ4千5百年前

南岳の活動が始まり、現在まで続いています。

(さらにくわしく!)

桜島は1つの山のように見えますが、北岳と南岳の2つの火山からできています。この2つの山が南北に連なっているために、見る場所によって形が違って見えます。桜島をさまざまな場所から眺めてみましょう。



鹿児島市街地から見た桜島



姶良市街地から見た桜島



垂水市街地から見た桜島



6 私たちのくらしと災害

問題



火山の噴火や地震によって起きた災害について調べ、これらの災害から身を守るにはどうすればよいか考えよう。



大正噴火のようす

大正3(1914)年1月12日に起きた大正噴火は、わが国が20世紀に経験した最大の噴火です。

この噴火により、火山灰などが大量にふり積もり、住宅等へ大きな被害を与えました。

また、噴火後の地震では、鹿児島市でマグニチュード7.1、最大震度6を記録しました。この地震により、169戸の家屋が全半壊するなどの被害を受けたと報告されています。

この噴火と地震では、58名の死者・行方不明者が出了ました。

※マグニチュード…地震の規模の大きさ

※震度…ある場所での地震によるゆれの大きさ

予想しよう

上の写真を見ながら、私たちの生活へのえいきょうを予想してみよう。



最近の地震や噴火と比べて、どのくらい大きかったのかな。



被害はどれくらいだったのかな。

調べよう

火山の噴火や地震によって起きる災害について、図書館の本やタブレットなどで調べてみよう。

用意するもの □ 図かんなどの資料 □ タブレット など



大正噴火の火山灰でうもれた家



桜島地震でこわれた鹿児島市内の石垣

考え方①

火山の噴火や地震による災害に備えるために、どのような取組が行われているか調べて、どのような行動をすればよいか考えよう。



桜島に設置されている避難壕 MAP 18 (P35-36)



毎年実施される防災訓練



(鹿児島市危機管理課)

●桜島火山ハザードマップ

桜島の過去の大きな噴火や火山災害の危険性を事前に把握し、日ごろの備えややきん急時の速やかな避難に役立てるために作成しています。



鹿児島市



姶良市



垂水市



避難場所で1~2泊できるくらいの水、食料、生活用品を準備しましょう。日頃からリュックサックなどにまとめて、すぐに持ち出せる場所に用意しておきましょう。

考え方 ②

火山の噴火や地震による災害から身を守るために、私たちにできることを考えよう。

★ 考えたことを書き出してみよう。

★ 周りの人と話し合ったことをまとめてみよう。

まとめ



○火山の噴火や地震によって、私たちの生活に大きなえいきょうをあたえる災害が起きることがあります。

○日ごろから災害について知り、考えておくことが大切です。

コラム 私たちのくらしと災害

火山の噴火や地震、そして津波は、鹿児島県においてもこれまでにも度々発生した記録があります。そのため、今に生きる私たちも日常から火山の噴火や地震、そして津波などに備える必要があります。

このような時に、役に立つのが街中にある災害に関連した標識や看板です。2011年の東日本大震災以降、自分が現在いる場所の海面からの高さを示す標識は、多くの場所に設置されるようになりました。津波が発生した際には少しでも高い所に避難することが重要です。また、火山噴火や地震が発生し、避難が必要になった場合の緊急避難場所を示す標識もあります。どのような場所が、避難場所に指定されているのかを日頃から確認することがいざという時に大切になります。

他にも桜島には、大噴火で流れ出た溶岩を見ることができます。これも大噴火の際には、このような状況になる可能性があることを静かに教えてくれます。

避難に必要な標識や過去の災害の痕跡から、未来の防災を学び取りましょう。



津波避難の標識



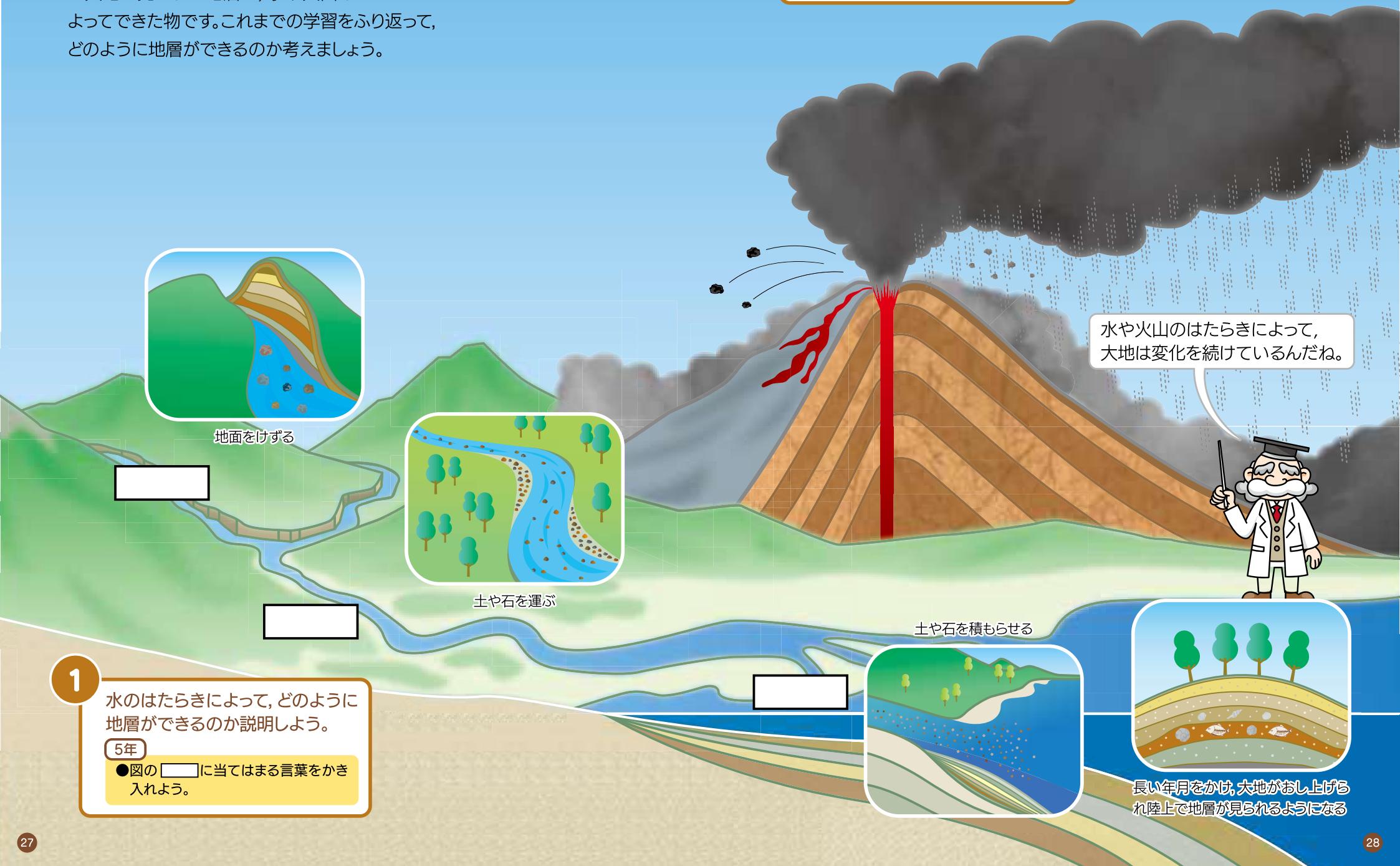
緊急避難場所の標識

ふり返ってみよう

大地に見られる地層は、水や火山のはたらきによってできた物です。これまでの学習をふり返って、どのように地層ができるのか考えましょう。

2

火山のはたらきによってどのように地層ができるのか説明しよう。



おわりに

私たちの住んでいる大地は、水や火山のはたらきでできています。火山の噴火や地震によって大地が変化することがあります。大地の上にある自然や私たちのくらしは、そのえいきょうを受けています。私たちの豊かな暮らしや美しい自然は大地と深いかかわりがあるのです。



ジオパークの紹介

火山のめぐみ

火山は、すきまの多い火山灰層や軽石などでできているため、水はけが良いのが特ちょうです。この良さを生かして、桜島では世界一小さいともいわれる「桜島小みかん」や世界一重い「桜島大根」(ギネス記録は31.1kg)がつくられています。

また、マグマの熱が地下水を温めて温泉となります。姶良市や垂水市にも多くの温泉がありますが、鹿児島市には約270の源泉があり、県庁所在地では日本一をほこります。

私たちは、様々なところで火山のめぐみを受けているのですね。

PR動画の参照部分は7:10~10:13
(桜島火山の恵み)



ジオパークの紹介

錦江湾には魅力がいっぱい

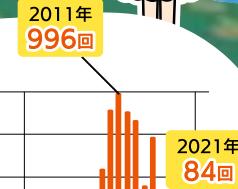
錦江湾は活火山やカルデラが並ぶあたりで割れて沈み込んできたことから、200m以上の深さを持つめずらしい内湾です。そのため、約1,000種類の魚やイルカの群れが生息しています。

また、錦江湾北東部には「若尊カルデラ」と呼ばれる活火山があり、海底から火山ガスを出しています。このガスを栄養にして生活するめずらしい生物が発見され、「サツマハオリムシ」と名付けられました。他にも、火山の活動によって海底に希少な金属(レアメタル)がつくれられており、金もふくまれていることが分かっています。

錦江湾は多くの特徴を持つすごい海なのです。

昔の人々が
経験した
災害のすごさが
分かるね!

火山のめぐみが
いっぱいだね!



*気象庁ホームページをもとに作成



野生のイルカの群れ



サツマハオリムシ

PR動画の参照部分は3:14~4:24
(錦江湾について)

30



学び、楽しむ

ジオパークを体感しよう！

桜島・錦江湾ジオパークには、見どころがたくさんあります。見ごたえたっぷりの絶景や大昔から現在につながる大地の歴史を体感しよう！



寺山公園 MAP 19

桜島や始良カルデラを観察できるピュースポット。錦江湾に浮かぶ雄大な桜島を眺めることができます。



城山 MAP 20

鹿児島市街地や桜島を一望できるピュースポット。全国的にも珍しいシラス台地を利用した城が造られました。



黒神ピュースポット MAP 15

昭和噴火でふき出た溶岩の上にある展望所。溶岩や昭和火口を観察することができます。



有村溶岩展望所 MAP 22

大正と昭和の噴火で流れ出した溶岩を観察できるピュースポット。全長1kmの遊歩道からは、さまざまな景色が楽しめます。



黒川岬 MAP 2

景観が素晴らしい、ここで詠まれた歌が錦江湾の名の由来です。堆積当時の海底を溶岩がおおっている地層や溶岩の柱状節理も観察できます。



猿ヶ城渓谷 MAP 24

県立自然公園です。真っ白な花崗岩の大小の岩が転がる美しい渓谷です。花崗岩はマグマが地下深くで冷えてできた岩石です。



湯之平展望所 MAP 21

桜島島内で一般の人を入れる最高地点（標高373m）にある展望所。北岳の荒々しさを間近で観察することができます。



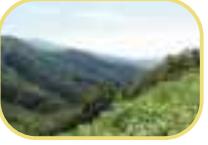
龍門滝 MAP 23

日本の滝百選に選ばれています。滝の表面には安山岩の美しい柱状節理*を観察できます。



高隈連山 MAP 25

恐竜の時代に、深い海に堆積した地層にマグマが入り、その後隆起してできた山並みです。県でも有数の照葉樹の森があります。



桜島小みかん・ 桜島大根の畑

「桜島小みかん」・「桜島大根」は、土石流によってできた火山性扇状地の恵み。軽石まじりの畝土でたくましく育ちます。



明治日本の 産業革命遺産

世界遺産「明治日本の産業革命遺産」の構成資産。鹿児島の近代化は、石の文化が支えていたことが分かります。



塩屋ヶ元港 MAP 26

天平宝字溶岩と昭和溶岩の両方が見えるスポット。エメラルドグリーンの海は周辺から湧く温泉の色に由来します。



米丸マール・ 住吉池 MAP 29

約8100年前のマグマ水蒸気爆発でできた爆裂火口（マール）。米丸マールは水田、住吉池は貯水池として利用されています。



慈眼寺公園 MAP 27

四季の景色が楽しめる公園。阿多火碎流の溶結凝灰岩が足元に広がり、園内の湧水は造りにも使われていました。



白銀坂 MAP 28

薩摩藩主要街道の「大口筋」の一部。高低差が300m以上あり、全体を足し合わせた延長が2.7kmになる石畳の坂道です。



石蔵ミュージアム MAP 30

白金酒造は明治2年創業。加治木石でつくられた現役の石蔵では、伝統にこだわった焼酎づくりを行っています。



高峰 MAP 31

約100種10万本のサツツジが自生し、満開時には山全体が赤やピンクに染まります。



牛根麓埋没鳥居 MAP 32

牛根麓稻荷神社には大正3年の桜島大爆発の降灰で埋没し、約1.45mまで掘り出した鳥居が現存しています。展望所から見える眺望は素晴らしいものです。



まさかり海岸 MAP 3

垂水市の中心地から錦江湾沿いに南下すると、真っ白なシラスの崖があります。海岸の正面には錦江湾が、背後にはシラスでできた巨大な壁が特徴的です。地球の躍動感ある景色を楽しむことができます。



タロック MAP 4

タロック
鹿児島市



モマール MAP 5

モマール
姶良市



ルミティ MAP 6

ルミティ
垂水市



巨大噴火でできた3つのカルデラの恵み・溶結凝灰岩。この石を手上に使って鹿児島市の石の文化が発展、世界文化遺産にも使われているよ！

地形・地質で遊ぶならアクトビティ充実の垂水市！花崗岩の巨岩に囲まれて猿ヶ城渓谷キャニオニング、雄大な錦江湾でSUPやカヌーも楽しみつくそつ。

もっと知りたいときは行ってみよう!

ふるさと考古歴史館 MAP (P35-36) 5

さまざまなテーマで鹿児島の歴史や古代人の知恵や工夫を分かりやすく紹介。体験コーナーも充実しています。

〒891-0144 鹿児島市下福元町3763番地1

TEL: 099-266-0696



桜島ビジターセンター MAP (P35-36) 6

桜島・錦江湾ジオパークの拠点施設。映像やジオラマで桜島の噴火の歴史や自然について知ることができます。

〒891-1419 鹿児島市桜島横山町1722番地29

TEL: 099-293-2443



鹿児島大学総合研究博物館 MAP (P35-36) 7

さまざまな分野の研究で集められた資料を数多く展示。多くの鹿児島の金鉱石、溶結凝灰岩や化石などが見られます。

〒890-0065 鹿児島市郡元1丁目21-30

TEL: 099-285-7259 * 溶結凝灰岩…火碎流が堆積したのちに、熱と圧密によってできた硬い岩石。



鹿児島県立博物館 MAP (P35-36) 10

鹿児島の自然等に関する資料を多く展示。別館(宝山ホール4階)では、恐竜の化石標本が見られます。

〒892-0853 鹿児島市城山町1-1

TEL: 099-223-6050



いおワールドかごしま水族館 MAP (P35-36) 33

大迫力の黒潮大水槽で泳ぐジンベエザメやエイが見られます。サツマハオリムシも展示しています。

〒892-0814 鹿児島市本港新町3-1

TEL: 099-226-2233



鹿児島市立科学館 MAP (P35-36) 34

自然界の法則や科学技術および宇宙を分かりやすく学ぶことができます。桜島に関する展示もあります。

〒890-0063 鹿児島市鴨池2丁目31-18

TEL: 099-250-8511



石橋記念公園 MAP (P35-36) 35

江戸末期に甲突川にかけられた石橋のうち、3つを移設復元。石材に火山噴出物を利用しており、石の文化を学ぶことができます。

〒892-0812 鹿児島市浜町1-3

TEL: 099-248-6661



桜島国際火山砂防センター MAP (P35-36) 36

桜島と関連の深い土石流災害や砂防について分かりやすく学ぶことができます。

〒891-1541 鹿児島市野尻町203-1

TEL: 099-221-2019



重富海岸 自然ふれあい館「なぎさミュージアム」 MAP (P35-36) 37

環境省の「日本の湿地500選」に選ばれた重富海岸の干潟に住む300種類以上の動物の生活の様子をわかりやすく解説しています。

〒899-5652 始良市平松7675

TEL: 0995-73-3146



姶良市歴史民俗資料館 MAP (P35-36) 38

縄文時代から近代までの姶良市の歴史や民俗資料を解説展示。火山灰層にはさまれた縄文初期の集落跡から見つかった遺物もあります。

〒899-5421 姶良市東餅田498

TEL: 0995-65-1553



森の駅たるみず MAP (P35-36) 39

猿ヶ城渓谷の中心的な施設。すばらしい渓谷の中で、大自然とふれあう体験ができます。

〒891-2111 垂水市新御堂1344-1

TEL: 0994-32-9601



道の駅たるみず「湯つ足り館」 MAP (P35-36) 40

錦江湾をはさんで桜島の南岳火口や昭和火口を望むことができます。垂水市の海産物が食べられるレストランや足湯があります。

〒899-4632 垂水市牛根麓1038-1

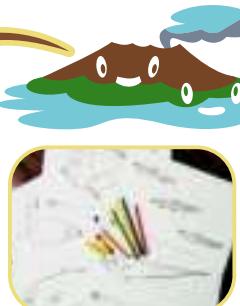
TEL: 0994-34-2237



ジオキッズ講座に行ってみよう!

鹿児島市立科学館などと連携して、実験や工作などを通じて、桜島・錦江湾ジオパークについて楽しく学べるジオキッズ講座を年間5回程度開催しています。

日時や内容は、桜島・錦江湾ジオパークのホームページなどでお知らせするので、チェックしてみてね。



写真に写っている場所は どこだろう？





《編集委員》

二宮 さおり 鹿児島市立玉江小学校教諭
竹之内 康隆 姶良市立宍城小学校教諭
西村 一郎 垂水市立協和小学校教諭
吉瀬 敏 桜島・錦江湾ジオパーク推進協議会学術推進員
大木 公彦 国立大学法人鹿児島大学名誉教授
福島 大輔 NPO法人桜島ミュージアム理事長
東川 隆太郎 NPO法人まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会代表理事

《写真提供 / 順不同・敬称略》

熊本県 / 薩摩川内市 / 鹿児島大学総合研究博物館 / 鹿児島県立博物館 / 鹿児島県立図書館
上野原縄文の森 / いわワールドかごしま水族館 / 熊本大学 小松 俊文
鹿児島大学名誉教授 大木 公彦 / NPO法人桜島ミュージアム 大村 瑛

桜島・錦江湾ジオパーク副読本

2017(平成29)年8月 初版
2022(令和4)年8月 第6版

《企画・発行》 桜島・錦江湾ジオパーク推進協議会
鹿児島市山下町11-1(鹿児島市役所みと大通り別館)
TEL / 099-216-1313

《印 刷》 斯文堂株式会社



SAKURAJIMA-KINKOWAN
GEO PARK

桜島・錦江湾ジオパーク

桜島・錦江湾ジオパーク

検索



小学校 年 組 番

氏名